

1、施設の事業の概要

- ・所在地 : 長野県長野市信州新町
- ・開設年月日 : 昭和 37 年 7 月 10 日
- ・診療科目 : 内科、心療内科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科
- ・病床数 : 140 床 (医療療養型病床、一般病床、地域包括ケア病床)

2、特に力を入れて取り組んでいること

・行政や J A 関係団体と連携を密にして、長年の実践と地域一体となった取り組みをヘルススクリーニングとして実施している。特定健診が導入された後も、心電図や眼底を項目として残している自治体があり、そのような地域との繋がりを大切にするために担当者同士の打ち合わせを密にして、過去からやってきていることを崩さず推進している。

・ドックの一番最後に受診者と結果の振り返りをし、生活習慣の改善点などについて、健康増進のためのアドバイスを行っている。

3、コロナの状況になり工夫したことなど

①感染予防のための工夫

- ・チェックシートを作成し、チェックに該当した受診者には受診を見合わせていただいた。
- ・肺機能検査は、一律で中止とした。
- ・会食をした場合、当日の胃内視鏡検査は中止とし、後日実施とした。
- ・受付時、腋窩体温測定の徹底をした。
- ・計測後、使用機器の消毒を徹底した。
- ・診察用ベッドのシーツを撤去し、その都度アルコールタオルで消毒をした。
- ・待合室の新聞・本・雑誌類を全て片付けた。
- ・待合室の卓上にパーテーションを置いた。昼食を持ち帰っていただくことにした。

②減収にならないための工夫

・ドックの急なキャンセルがあった場合に、病院職員に入ってもらいキャンセル分を補い受診者数の確保に努めた。